

今月の報告と検討項目

1. パイプライン年次報告書2024について

「パイプライン年次報告 2024」は、全世帯配布される重要な広報資料です。以下のような構成で作成していますが、それぞれの項目について意見を求めることがあります。

- ゴミ収集パイプライン利用者の会の基本理念と活動
- 市条例とパイプラインの現状と啓蒙
- マナー違反のごみ投棄事例
- 投入口への正しいごみの捨て方
- パイプラインの 7 年間の維持・管理費用
- 芦屋市の資源化率について
- パイプラインの新しい運転
- パイプライン施設のアクションプランの中間報告

スケジュール

- 12月第4週: 各項目に関するドラフト版の配布と意見収集
- 1月第2週: 現行の修正と最終版の印刷
- 1月第3週: 印刷の小分け作業
- 1月第4週: 配布

2. 12月ワーキング・グループの報告

パイプラインの代替案について、現在芦屋市と利用者の会の間で停滞している新しいごみ収集システムの議論を促進し、合意形成を実現するためには、専門的な調整役であるファシリテーターを導入します。中立的な第三者を活用することで、複雑な利害関係や意見対立を解消し、効率的で建設的な対話を目指します。

また、パイプラインの新しい運転状況の報告や輸送管の補修工事について報告します。

3. 集団回収の現状確認と回収量を増加させるための対策のワークショップ

皆さんとのワークショップ形式で資源ごみ回収量の低下問題を検討します。このワークを通じて、皆さんの意見を取り入れ、効果的な解決策を共同で策定していきます。

4. その他

次の利用者の会議は 1 月 30 日(木)に開催予定であることをお知らせいたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

